

WTW-VR835W
WTW-VR835B

取扱説明書

株式会社 塚本無線
三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21
TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上の注意

警告

- 煙が出ている、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キヤネットを破壊した場合は、すぐにコンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・ケーブル類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- トラック扱いしてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をした保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水に濡らしたりしないようにしてください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

- 上物を置かないでください。金属類や、花瓶・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因になります。
- 本機は、揺動の無い安定した場所に固定して設置してください。揺動を与えると、故障の原因になります。
- 閉切った自動車内・スタートなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
- 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・スタートのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。また、破壊、その他製品の劣化や破壊の原因となる場合があります。
- 煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加温器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になることがあります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。

Aコアダクターについて

- Aコアダクターの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- Aコアダクターを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- Aコアダクターの電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- Aコアダクターの電源コードは、無理に曲げたり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- Aコアダクターの電源プラグの刃の取り付面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ゴミやほこりを取り除いてください。火災・感電の原因となります。
- 通電中のAコアダクターにタオルをかけたリ、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でAコアダクターの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- Aコアダクターは、指定のものを使用してください。指定以外のAコアダクター・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は必ずAコアダクターをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- Aコアダクターは本機以外の用途に使用しないでください。
- Aコアダクターの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災・感電の原因となります。

バッテリーについて

- 指定されたバッテリーを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリー・パックを分解・分離・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリー・パックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にしてください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。
- バッテリー・パックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリー・パックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

- 地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 - 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 - 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 - 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 - 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。
- ※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。

バッテリーケーブル/OSDスイッチ

OSDスイッチ/コンボジット出力



バッテリーケーブル調整トリアー

本体底面に、調整トリアーがついておきますので、
マウスドラッグなどで調整を行ってください。
F.N:ピント調整(レンズ側)
T.W:ズーム調整(基台側)

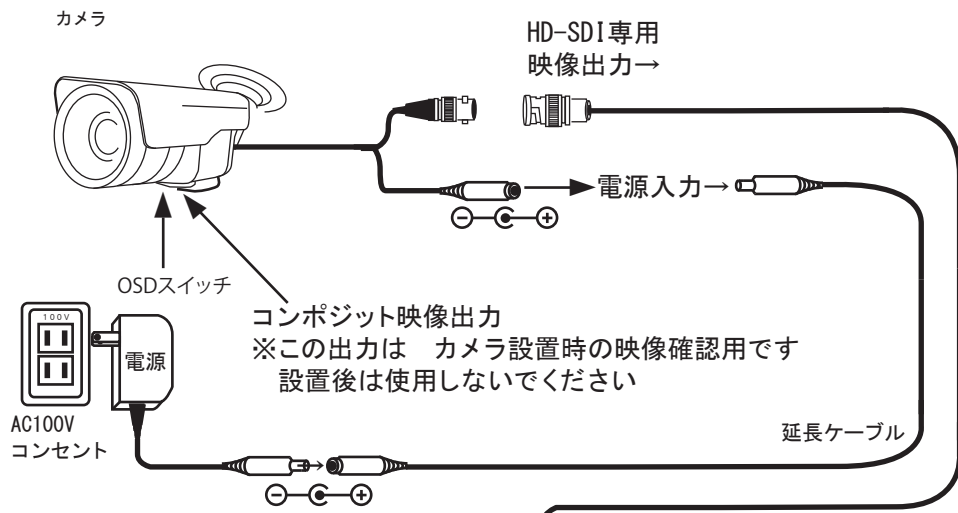
【注意】

調整ネジトリアーは、ゆるく回し回してください。
無理に回すと、トリアーが内部で外れる原因になります

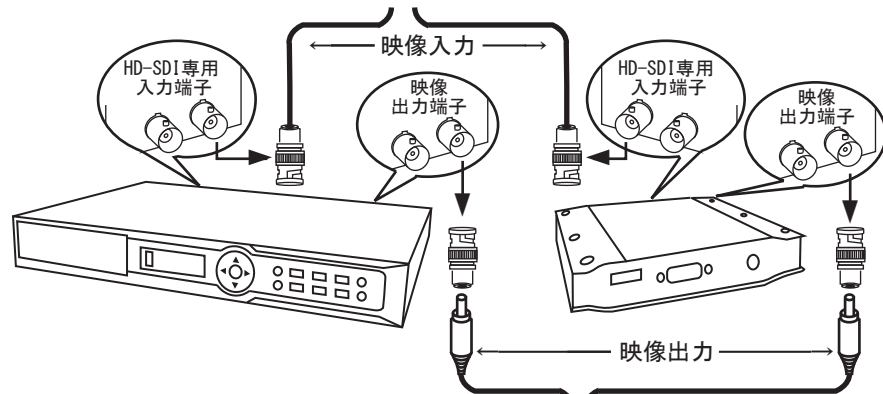
コンボジット映像出力

※この出力は、カメラ設置時の映像確認用です
設置後は使用しないでください

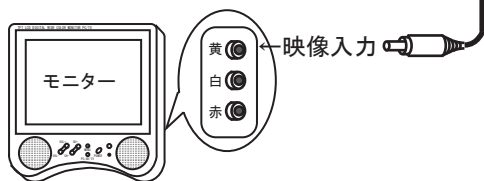
基本接続



<注意>
HD-SDI対応の【DVR】もしくは【コンバーター】の
どちらかに接続してください。



<注意>
この接続図は、一般的な例の1つです。
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。



目次

安全上のご注意	
目次	P2
LED動作	P2
メニュー設定	P3
接続図	P5
バリフォーカルの調整	P6

LED動作

赤外線 LED の中に CDS センサー（明暗センサー）があります
そのセンサーが暗いと検知すると LED が点灯します

